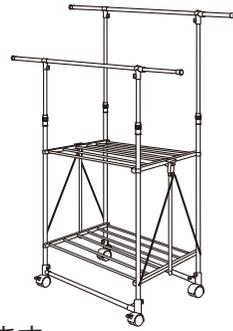


# ワンタッチ収納 洗濯物干しラック ワイド

品番：ONLR-0065

【完成図】



この度は、本製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。  
ご使用前に、必ずこの説明書を最後までお読み頂き、正しい使い方で末永く  
ご使用下さい。

## ⚠️注意事項

- 危険ですので、洗濯物干しラック以外の用途にご使用しないで下さい。
- 製品の上に、熱を持ったものを直接置かないで下さい。
- 小さなお子様には特に注意して下さい。商品の周囲で遊んでいて、商品にぶつかり転倒したりすると非常に危険です。角打ち等にも十分ご注意ください。
- 水平な場所でご使用頂きますように、お願いします。
- 商品に偏った体重のかけ方をされると横転の危険があります。特にご注意ください。
- 組立ての際には床等が傷つかないように、布等を敷いた上で組立てして下さい。

ワンタッチ収納 洗濯物干しラック ワイド(ONLR-0065)

### 品質表示

※外形寸法：約 幅770~1210×奥行540×高1020~1690mm  
収納時は：幅770×奥行120×高さ1150mm

伸縮本体前後竿：ステンレス

樹脂部品：ポリプロピレン、ABS樹脂、ナイロン

金属部品：スチール(粉体塗装)、スチール(メッキ)、ステンレス

全体耐荷量：約14kg

※耐重量は測定値であり、保証値ではありません。

### 取扱上の注意

1. 不安定な場所でのご使用はお避け下さい。
2. ご使用の際は、水平に保つようして下さい。
3. 屋外でのご使用はお避け下さい。
4. ぶら下がったり、もたれかかったりしないで下さい。

表示者：株式会社B.Bファニッシング

大阪府堺市堺区南清水町3丁目2-13

TEL：072-242-8455

MADE IN CHINA

## 組立説明書

【2021.1】

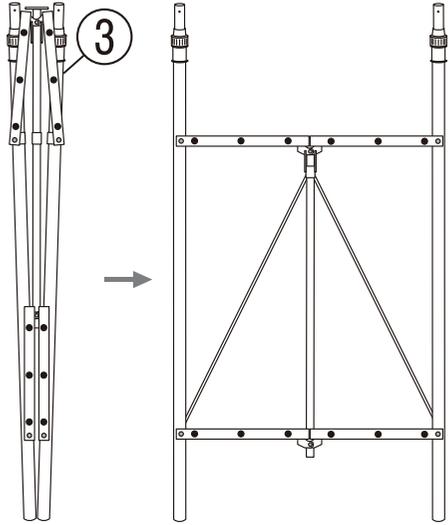
部材	※組立前に、以下の部材が揃っているか必ずご確認ください。
①タオルバー： 12本	
②連結パイプ： 2本	
③開閉フレーム： 2本	
④竿： 2本	

部品	※組立前に、以下の部品が揃っているか必ずご確認ください。	
A ストッパー付き キャスター：2個		
B キャスター：2個		
C 蝶ネジ：32本+予備3本		

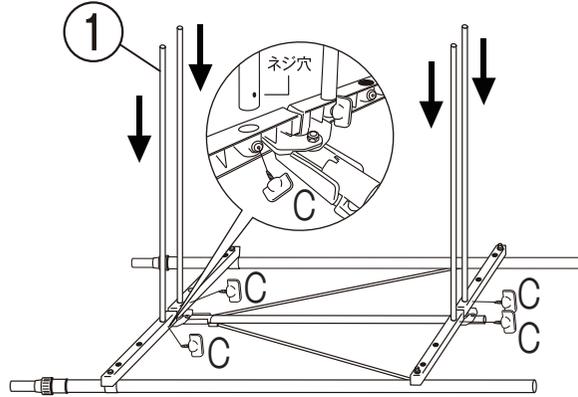
組み立て時の御注意①パイプが奥までしっかり差し込まれているか。②本体がねじれていないかの確認下さい。

**1** 組立する前に、組立時に床などが傷つかないように、毛布や段ボールなどの上で組立を行うように、お願い致します。

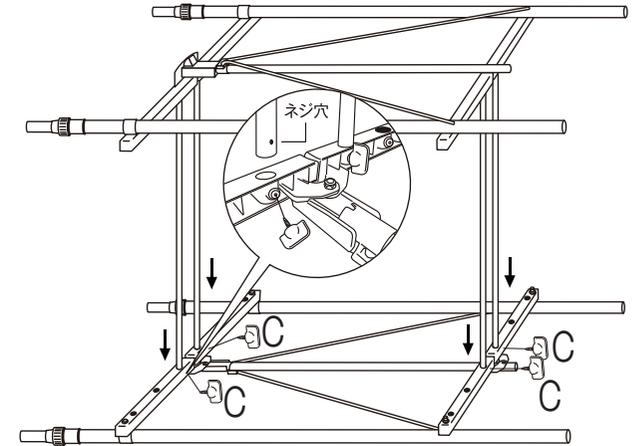
③開閉フレーム2本を、下記のイラストのように広げます。



**2** 下記のイラストのように、片方の③開閉フレームの中央4ヶ所の穴に①タオルバーをネジ穴が合うように奥までしっかりと差し込んで、C蝶ネジで4ヶ所止めて下さい。

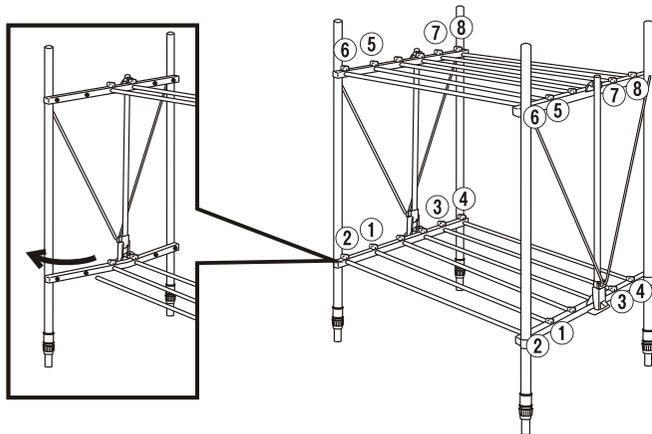


**3** ②と同じように、もう片方の③開閉フレームの中央4ヶ所の穴に①タオルバーをネジ穴が合うように奥までしっかりと差し込んで、C蝶ネジで4ヶ所止めて下さい。



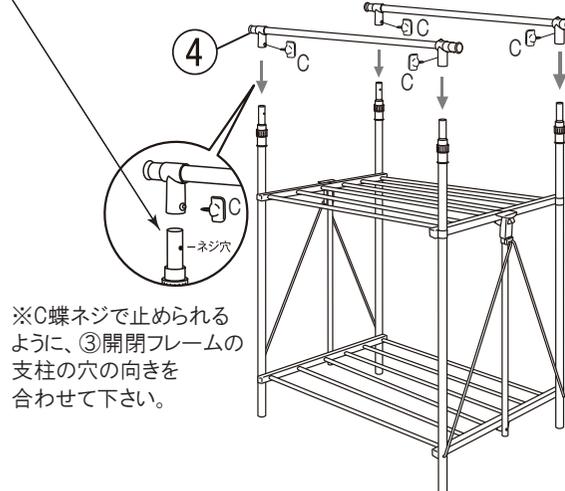
**4** ③で組立てた部材を起こして、下記のイラストのように残りの①タオルバーを同様に③開閉フレームの穴に差し込んで、C蝶ネジで止めて下さい。その際、下段から番号順に1本ずつ止めて下さい。

※③開閉フレームを反らせると差し込みやすい。

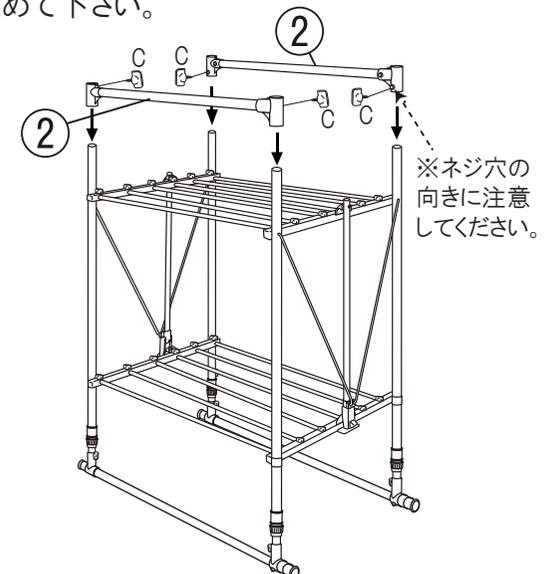


**5** ④で組立てた部材を上下反転し、④竿を支柱に奥までしっかりと差し込んで、④竿のネジ穴の位置を合わせ、C蝶ネジで4ヶ所止めます。

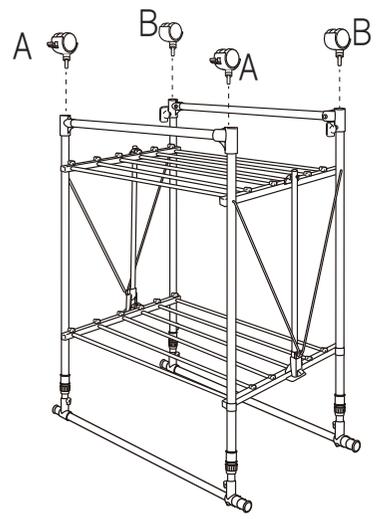
※③開閉フレームの支柱伸縮部のネジ穴の向きが合っていない場合があります。支柱伸縮部を回転させることができますので、向きが合っていない場合は回転させて合わせてください。



**6** ⑤で組立てた部材を、下記のイラストのように、上下を返して、②連結パイプを③開閉フレームに奥までしっかりと差し込んで、C蝶ネジで4ヶ所止めて下さい。



**7** **6**で組立てた部材に、下記のイラストのように、前になる方にAストッパー付きキャスターを、後ろになる方Bキャスターを差し込んで、取付けて下さい。



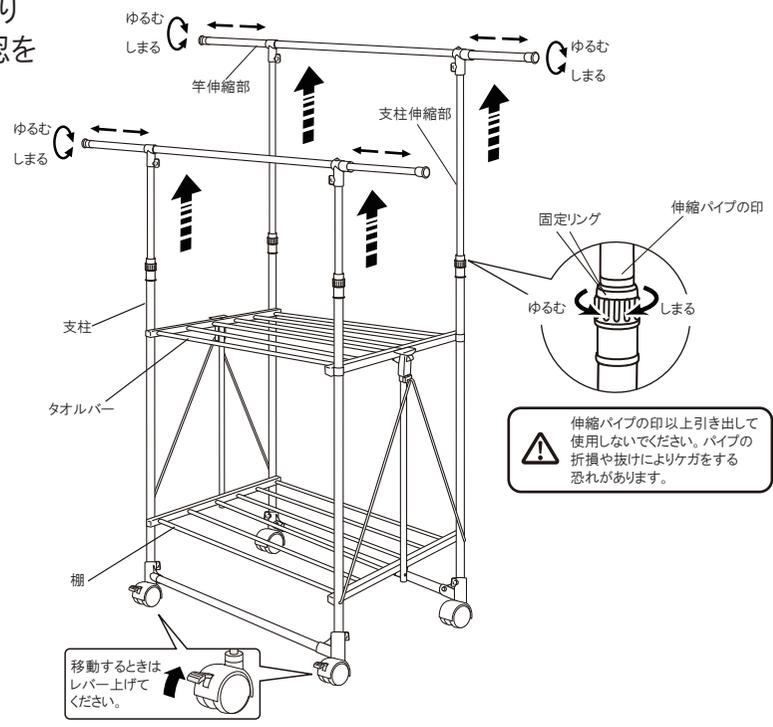
**8** **7**で組立てた部材を起こして、ネジがしっかり締まっているか本体がねじれていないか確認をしたら完成です。

**竿の高さ調節**

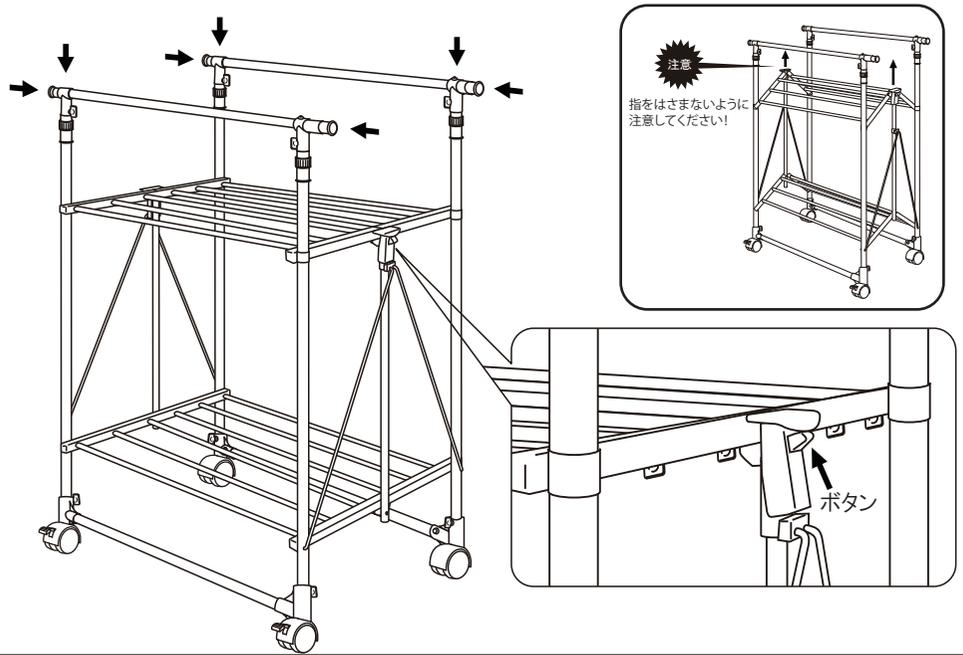
支柱の固定リングを緩める、支柱伸縮部を伸ばして（印のある所が上限）お好みの高さで固定リングをしっかりと固定してください。（竿が水平になる状態でお使いください）

**竿の幅さ調節**

竿伸縮部を回転させて緩め、お好みの長さに伸ばし回転させて締めます。（印のある所が限度）



**9** 洗濯物干シラック収納時は、下記のイラストのように、④竿の高さと幅を元の状態に縮め、左右の③開閉フレームのボタンを両手でつまんで引き上げてたたみます。



収納時に自立させたい場合は、下記のイラストのように、本体を上下逆転させれば、自立可能です。

